

第11回 奄美を描く美術展



第11回奄美を描く美術展大賞

晩秋の杜 F 15 水彩

丸山 良二郎 (鹿児島市)

木々の緻密で深みのある彩色や前景に舞飛ぶ蝶の群れの構図が、
幻想的でありながら大きさを感じる作品となっている。

本 展 会 期：平成 24 年 10 月 28 日（日）～ 11 月 25 日（日）
 《11 月 7 日（水）、21 日（水）休館日》

会 場：鹿児島県奄美パーク・田中一村記念美術館企画展示室

巡 回 展 会 期：平成 24 年 12 月 9 日（日）～ 12 月 16 日（日）

会 場：与論町中央公民館



田中一村記念美術館賞

碧の森 F15 油彩

中野 長子（奄美市名瀬）

堂々とした奄美の木からうねるように伸びる根の形や陰影，木漏れ日の白の微妙な変化が素晴らしい。

鹿児島県観光連盟賞



風は何色？ F15 アクリル

あかぎ あけみ（龍郷町）

花の配置や色，背景のマチエルなど意図的過ぎず自然であり，作者の思いが素直に重なっている。

奄美群島観光物産協会賞



流 F15 日本画

中村 哲郎（奄美市名瀬）

色，明暗の配置など計算された構図と，日本画の高い技術により自分の世界をしっかりと創り上げている。

佳作・奄美の海賞



干潟

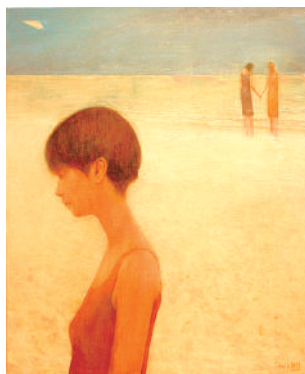
F10 油彩

林 京子

(奄美市名瀬)

透けて見える海、白い鳥の水面の映りなど、美しく表現している。

佳作・奄美の空賞



時感 1 2 -IX AMAMI

F15 油彩

餅原 宜久

(鹿児島市)

モダンであり、色が抑え、静かで深い内面性を感じる作品である。

佳作・奄美の杜賞



ガジュマルのささやき

46×61 油彩

玉城 邦子

(喜界町)

画面に広がる木を構図に生かし、自然を誠実に表現している。

ヤング賞



私の海

F15 油彩

徳永 夏帆

(奄美市名瀬)

波打ち際の形、砂浜の流木や植物、雲、それぞれが魅力的である。

シルバー賞



ふるさとの香り

F15 油彩

恵 スマ

(奄美市名瀬)

絵具を厚く使った石垣の色や、咲き誇る花を見事に表現している。

奨励賞



今と昔

F15 油彩

福島 秀實

(大和村)

現在と過去の二つのイメージを怪しくも上手い雰囲気で見事に表現している。

奨励賞



休日の作業場

F15 水彩

高山 法雄

(熊本県)

工場の様々な素材を高い技術で描き、工場の臭いすら感じそうである。

奨励賞



ケンムンの空旅

63×47 水彩

則 光代

(龍郷町)

気球の細かいニュアンスや空との質感の違いを工夫し表現している。

奨励賞



タコ取り名人

F15 油彩

岡山 良治

(龍郷町)

漁師の性格を掴もうと心を込めて描き、誇張した表現も成功している。